

「希望は、重要なライフラインの一つ」 この度の震災により被災された皆さまには、心からお見舞い申し上げます。弊社では、震災後も全ての業務が通常通り稼働しておりますのでご安心ください。さて、震災後は皆さまからメッセージをいただく機会も増えました。こちらは、被災を受けた岩手県のお客さまからの抜粋です。「CIO 吉野氏のメッセージ、そして今回の寄付サイトの立ち上げのお知らせと、大きな励ましを受けております。この下落相場だからこそ、私も含めコモンズの仲間の皆さんがそれぞれの場で日々の仕事と生活を続け、動揺することなく未来を見据えて長期投資を継続していくことは、効果は間接的で遅くともやがて着実に広域な被災地支援に結びついていくと考えます。この状況下において、人と暖かく関わり気を保つこと、希望をもてることは、実に重要なライフラインの一つであることを強く感じます。コモンズ30はそのような力をもつファンドだと思います。」と、こちらの方が勇気づけられる内容で本当にうれしく思いました。代表取締役社長 伊井哲朗

3 月末の状況 (資産の内訳については、マザーファンドの状況を記載しております)

設定来の運用実績



基準価額		純資産総額		
12,907 円		11 億 162 万円		
分配実績	第 1 期	第 2 期	第 3 期	
	120 円	130 円		
資産の内訳		割合		
株式 (31 銘柄)		90.8%		
うち日本株式		100.0%		
うち海外株式		0.0%		
現金等		9.2%		
2011 年 3 月末お客様の状況				
顧客数		2,174 人 (48 人増)		
うち積立 (3 月 18 日)		1,594 人 (13 人増)		

投資パフォーマンス	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
コモンズ 30 ファンド (税引前分配金込み)	-3.30%	-1.33%	5.93%	-10.11%		31.39%

今月の5銘柄について

コモンズ30ファンドでは投資先のことを、より理解していただくため、毎月投資先銘柄の中から任意に5銘柄を紹介させていただきます。今月の5銘柄とコモンズが考える銘柄選択の視点は以下のとおりです。

銘柄	選択の視点
日東電工 (6988)	<b>柔軟に変化し、持続成長。グローバルエリアニッチトップ</b> 成長が期待される環境や医療向けなどに事業領域を柔軟に変化させながら、固有の技術をベースにシートやフィルムに付加価値を加えた製品で成長しています。それぞれの地域ごとに、品質や価格を調整し、シェアトップを獲得することを目指します。
第一三共 (4568)	<b>勇断により、ハイブリッドモデルを実現</b> 開発に強みを持つ、三共と第一製薬の統合により誕生。インド最大のジェネリック製薬企業ランバクシーを買収。新薬、ジェネリック、ワクチン、大衆薬の4事業を組み合わせた新事業モデルで、先進国と新興国で成長を目指します。
楽天 (4755)	<b>強烈な成長意欲で、アジアを代表するインターネット企業</b> 社内公用語の英語化、海外企業買収など、成長に向けた強い意欲が際立ちます。社員による店舗サポートが強みで、理念の共有、教育等の人的資産投資を積極的に行っています。
森精機 (6141)	<b>世界の業界再編をリードし、工作機械業界トップを目指す</b> 新進気鋭な経営者のリーダーシップ、相対的に強固な財務体質、サービス体制の拡充や欧州企業の買収など次の飛躍に向けた対応策、工作機械業界のトップを目指す情熱を評価しています。
ローソン (2651)	<b>時代を超えて、生活者に便利を届ける</b> 栄枯盛衰が激しく、成熟した企業が稀有な小売業において、資本政策、ガバナンスを意識した質の高い経営を実践。人口減、高齢化等の環境変化に対応すべく、他の業態や海外展開を試行錯誤。収益性を意識しながら、持続的な成長を目指しています。

コモンズ30ファンドのリスクおよび手数料などについて

リスク	当ファンドは、実質的に国内外の株式を投資対象としますので、組入れ株式の値動きにより基準価額は変動します。また、外貨建資産に投資した場合、為替レートの変動により基準価額が下落し、損失を被ることがあります。これらにより生じた利益および損失は、すべて当ファンドの投資家であるお客さまに帰属することになります。また、元本および利息の保証は無く、預金保険の対象でもありません。したがって、お客さまが投資された元本は、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
購入時手数料	ありません。
換金手数料	ありません。
信託報酬	ファンドの純資産総額に年1.2075%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.105%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。
設定日等	当ファンドの設定日は2009年1月19日、決算日は毎年1月18日です。

\* リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

セミナー・オープンオフィス情報

コモンズ投信では、『対話』というキーワードを大切にしています。コモンズ30ファンドを支えてくださる皆さま、一緒に成長して行こうとする皆さまとともに考えるセミナーを、随時開催していきます。加えて、お客さまが気軽にオフィスにお越しいただけるよう、オープンオフィスの機会もございます。お気軽に遊びにいらしていただき、ご要望やご不明な点は何なりとおっしゃっていただければ幸いです。

スモールセミナー「はじめてのコモンズ」	
日 時	4月12日（火） 15時～17時      4月19日（火） 19時～21時 4月25日（月） 14時～16時      @弊社カブ 定員15名 無料
オープンオフィス「ファンドマネジャーと語ろう！」	
日 時	4月16日（土） 14時～16時 4月20日（水） 18時～20時      @弊社カブ 定員10名 無料
パパ＆ママ向け「子どもの教育とお金の話～子育て世代の保険と貯蓄～」	
日 時	4月24日（日） 14時～16時
場 所	ハウスクエア横浜 セミナールームB室 （神奈川県横浜市都筑区中川1-4-1）
定員/会費	先着36名 / 無料

5月18日（水）には、ローソンの新浪社長をお招きしてのセミナーを企画中です。詳細が、決まり次第、ご連絡いたします。お楽しみに！

お問い合わせ先  
コールセンター

電話 : 03-3221-8730（平日9時～17時）

メール : commons-call@commons30.jp

\* 各開催内容の詳細およびお申し込みは、弊社コールセンターまたは、弊社ホームページ <http://www.common30.jp/s2.html> をご確認ください。

本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。